

令和7年度 活動実績

団体名	鳴門市
-----	-----

○イタリアの団体「自閉症と歩く」のメンバーが歩き遍路に挑戦

令和7年11月1日、イタリアから「自閉症と歩く」のメンバー20人が鳴門を訪れ、徳島県自閉症協会の会員とともに、1番札所霊山寺から4番札所大日寺までの遍路道を歩きました。「自閉症と歩く」のメンバーは、世界各地の巡礼路を歩き、自閉症のある人々が社会の中で共に生きる姿を伝えるグループで、スペインのサンチャゴ、イタリアのヴィア・フランジェーナなど世界中の巡礼路を歩いています。2年前に初めて挑戦した四国遍路の魅力や地域の人々の温かさに魅せられ、再び鳴門に戻ってきました。

「おはよう!」「いってらっしゃい!」など、地域住民からの心温まる声掛けに、メンバーは「おはようございます」「ありがとう」などと日本語で応じ、笑顔で交流を図りながら、自分たちのペースで歩みを進めていきました。約6時間かけて目的地の大日寺に到着したメンバーらは充実した表情を見せ、ペランジェロ・カップイ会長は、「地元の方々の温かい励ましも心に染み入り、この地を訪れる度に人と人との絆の温かさを感じています。これからもこの体験を大切にしながら、何度も足を運びたいと思っています」と今後の挑戦にも意欲を見せていました。

